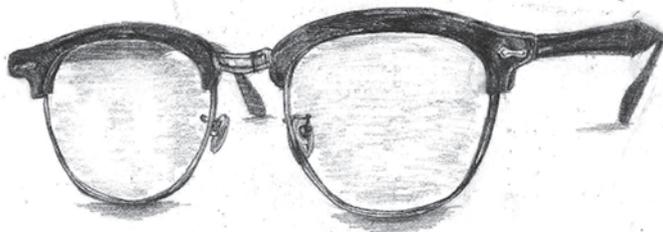
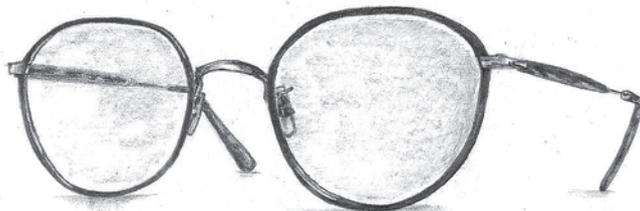


MOSCOT



SHURON



GLCO

G.B. GAFAS PICK UP

最高にクールなアメリカ眼鏡、掛けるなら今でしょ！

MOSCOT

MOSCOTはハイマン・モスコットが、1915年からNYのロウワーマンハッタンで経営してきた老舗眼鏡店です。現在、四代目の当主となったケニー・モスコットが長い歴史の中で生まれた膨大なアーカイブや愛する顧客達をイメージしたコレクション。それがモスコット・オリジナルです。彼が世に送り出したモデルは、マンハッタンはもとより、ブルックリンなど今注目のファッションスポットで熱狂的なファンを獲得しています。今季はブランド初となるメタルフレームや、女性を意識したフォックス型のサーモントを発表するなど、感度の高さは折り紙つきと言えるでしょう。(フレーム ¥24,150~)

SHURON

1865年創業で米国3大老舗メーカーのひとつに数えられるSHURON。プローフレーム(眉飾り付き眼鏡)を他社に先駆けて発表するなど、米国眼鏡史に大きな足跡を残しています。1970年代以降は目立つ存在ではなくなりましたが、そのスタンダードで変わることのないコレクションは、現在、世界的な勢いで支持者を増やしているアメリカントラッドをベースにしたスタイルに当然のごとくマッチしています。また、オーソドックスな製法でつくられるため、インポートとは思えないリーズナブルな価格も魅力的。トラディショナルな雰囲気を感じながら楽しめるブランドです。(フレーム ¥13,650~)

GLCO

デビューからわずか2年で、アメリカのファッションビープルから高い評価を獲得している新進気鋭のアイウェアブランド、それがGLCOです。デザイナーのギャレットはオリバーピーブルズの創始者であるラリー・レイトを父に持つサラブレッド。その力量もうなずけるというものです。しかし、彼の實力はそれだけではありません。西海岸のファッションや音楽、親交のあるアーティストから受けた影響をコレクションのバックボーンとしてクリエーションを行っています。しかし、デザイナーのベースはシンプルかつクラシック。今後の動向から目が離せないニューカマーです。(フレーム ¥25,200~)